全国大会通信大会京都府予選会　２次要項

（一社） 京都水泳協会競技委員会

1．新型コロナウイルス感染拡大予防対策について

本大会は、（公財）日本水泳連盟が定める「水泳競技会の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」に沿って競技会を行う。

（1）詳細は、別紙「新型コロナ感染症拡大予防の対策措置～競技会開催におけるガイドライン」を参照のこと。

（2）大会要項記載の競技順序を一部変更し、全レースタイム決勝方式に変更する。
各自の競技終了後、すみやかに帰宅すること。

2．競技について

（1）本競技会は、2020年度公益財団法人日本水泳連盟競泳競技規則に則り実施する。

（2）競技進行は、原則タイムスケジュールに従って行う。

（3）全競技、タイムレース決勝にて実施する。

（4）全競技、10レーンで行う（レーン設定は0～9レーンとする）。

（5）招集は、競技開始20分前から行う。招集所で水着、テーピング、商業ロゴマークの確認を行う。

（6）競技を棄権する場合は、所定の届出用紙にて当日午前9時30分までに大会本部に届け出ること。
午前9時30分以降は、棄権料3，000円を添えて棄権届を提出すること。なお、無断で棄権した場合は、罰金3，000円を別途徴収する。

（7）全競技、レーン紹介を行う。

（8）自由形・平泳ぎ・バタフライ・個人メドレーの各種目は、オーバーザトップ方式を採用する。

（9）ゴールタッチは、タッチ板の有効面に確実にタッチすること。

（10）競技成立後は、自レーンより退水すること。

（11）本大会は SEIKO システムを使用する。詳細については、「8．SEIKO システムについて」を参照すること。

（12）本大会は記録会のため、表彰は実施しない。

3．全体スケジュール

（1）全体の競技予定時間は以下の通りとする。

日時	区分	出場選手 入場時間	W-up	公式スタート	競技 開始時刻	競技終了 予定時刻	閉門時刻 （予定）
8 月 8 日（土）	B・C	7 時 25 分	7:30～8:30	8 時 00 分	10 時 00 分	14 時 15 分	15 時 30 分
	D・E	8 時 00 分	8:35～9:45	9 時 10 分			
8 月 9 日（日）	B・C	7 時 25 分	7:30～8:30	8 時 00 分	10 時 00 分	14 時 45 分	16 時 00 分
	D・E	8 時 00 分	8:35～9:45	9 時 10 分			

①ウォーミングアップはクラス別に2班に分けて行う。

②公式スタートは指定時刻より30分間行う。

③B・C クラスと D・E クラスの入れ替えを行う（5分間）。B・C クラスは8時30分に全員プールよりあがること。

④場所取りは全チームを対象として行う。場所取り入場後、B・C クラスはすみやかに開場（選手入場）する。

⑤D・E クラスは B・C クラスのウォーミングアップ開始後、入場とする。

（2）競技役員主任ミーティング、控え場所の場所取り入場、リレー種目のリレーオーダー締切時刻はそれぞれ以下の通りとする。

日時	場所取り入場	競技役員 主任会議	競技役員 全体会議	メドレーリレー オーダー締切	フリーリレー オーダー締切
8 月 8 日（土）	7 時 20 分	8 時 30 分	9 時 00 分	なし	12 時 00 分
8 月 9 日（日）	7 時 20 分	8 時 30 分	9 時 00 分	12 時 30 分	9 時 30 分

（3）開門に先立ち、控え場所の場所取りは各チーム代表者（コーチ等）1名のみ、2階正面入口（阪急西京極駅方面のスロープ側）からの整列入場を行う。なお、入場整理員の指示には必ず従うこと。

4. プールの使用について

（1）50m長水路プール

①水深は1．6mに設定する。

②練習は競技開始15分前までとする。

③0レーンは、アップ開始時刻よりダッシュレーンとする。ただし、スタート側からの一方通行とする。
公式スタート練習は、0～3レーンにて実施する（人数により、順次4レーン以上を増設する場合がある）。
9レーンは、ダッシュレーンとする。ただし、ターン側からの一方通行とする。

レーン	通常	公式練習の時間帯
0レーン	ダッシュ専用レーン ※スタート側からの一方通行	公式スタート練習レーン
1～3レーン	通常練習レーン	公式スタートレーン
4～7レーン	通常練習レーン	通常練習レーン ※公式スタートレーン増設の場合あり
8レーン	1日目：ペースレーン 2日目：通常練習レーン	1日目：ペースレーン 2日目：通常練習レーン
9レーン	ダッシュ専用レーン ※ターン側からの一方通行	ダッシュ専用レーン ※ターン側からの一方通行

④スタート側ダッシュ・公式スタートの順番待ちは、0レーン側プールサイドからの1列とする。

⑤ダッシュレーンの代理人による順番待ちは禁止する。

⑥公式スタート練習は、公式スタート開始予定時刻より30分間とする。

⑦通常練習レーンの練習時、右側から入水せず、左側より足から入水すること。

（2）飛込プール

①水深は5m（固定）になっている。

②練習は競技開始時刻より競技終了後15分間までとする。

③メインプール側4レーンが使用できる。飛込側の使用可否は、当日通告にて案内する。

④練習用のため、スタート練習（飛び込み）は禁止する。また練習目的外での使用、他の選手の妨害行為は厳禁とする。

5. 会場の使用について

（1）選手控え所は、メインプール2階・3階スタンドおよび後方通路とする。

（2）選手・付添の応援エリアは、1階アリーナ内には設置しない。

（3）0レーン側プールサイドにコーチ席を設置する。ただし大声を出す応援は禁止する。

（4）9レーン側プールサイドでの応援は禁止する。また、プール内階段での応援も禁止する。

（5）プールサイドは、選手・コーチ等の上履き（シューズ・サンダル・スリッパ等）の使用を禁止する。必ず素足になって移動すること。
※大会役員・競技役員は、靴底が白い上履きに限り使用を許可する（スリッパの使用は禁止する。）。

（6）「競技会場においての商業ロゴマーク等についての取り扱い規定」を遵守すること。

（7）本会場には、一般は立ち入ることができない。

（8）更衣室のロッカーの使用はできるが、控え場所としての使用及び飲食は禁止する。

（9）更衣室の荷物は、競技終了後は必ず持ち帰ること。
※置き荷物は、忘れ物として扱う。また、残った忘れ物は大会終了より2週間程度保管した後、処分する。
（忘れ物は、京都水泳協会事務局にて一定期間保管する。）

（10）会場設置のコンセントの使用を禁止する。使用が判明した場合、該当使用機材を没収する。

（11）危険防止のため、2・3階観客席最前列付近で立っての応援、透明フェンスにもたれかかっての応援を禁止する。

（12）会場のゴミ箱を使用せず、各自持ち帰って処理すること。

（13）大会終了後、使用した控所の清掃にご協力ください。なお、全体の後片付けにあたっていないチームは、自団体控所の清掃終了後、すみやかに退出すること。

（14）大会終了後、館外でのミーティングは禁止する。

6. 注意事項

（1）公式掲示板は、2階エントランス入口付近に設ける。
（2）盗難防止のため、貴重品の保管については、各選手・監督の責任において管理すること。
（3）プログラムは、2階受付にて当日500円にて販売する。
（4）競技役員用の駐車場は、事前に許可された関係車両のみとする。なお、駐車の際は、駐車許可証を外部より確認できる位置に置くことを条件とする。駐車許可証のない車両があった場合は、当該関係団体への指導を行う。　※出場団体のバスでの来場・駐車については認めない。
（5）会場におけるトラブルが発生した場合、当該者の関係所属団体先を確認の上、当該引率責任者による事後対応を行うこと。
（6）館内での喫煙は禁止する。

7. 保護者等への注意事項の連絡について

（1）出場団体の責任者は、以下の点を事前に保護者等に連絡すること。
①保護者等の入場はできない。
②駐車台数に制限があるため、できる限り公共交通機関を利用しての来場を促すこと。京都アクアリーナ周辺に違法駐車される事例が報告されているため、これが判明した場合、競技を止めることもある。
③開場前および大会終了後での車両による送迎について、別紙「京都アクアリーナを使用する競技会での送迎等について」を事前に確認しておくこと。
（2）撮影にあたって
①本大会は、撮影時には撮影許可ビブスの着用が必要となります。撮影許可ビブスは登録団体への販売のみとし、撮影を希望する個人への販売は行いません。撮影を希望される場合は、出場するチーム代表者に問い合わせをしてください。
（3）盗撮、不審者対応について
近年、各種競技大会において日本水泳連盟や京都水泳協会の目的を逸脱した営利目的・わいせつ目的等によるビデオ・写真などの撮影が行われ、インターネット・雑誌その他の媒体に掲載、販売される事態が散見されております。京都水泳協会としましては、競技大会の円滑な運営と選手保護・育成のため、撮影に関する一定のルールを設けております。（以下、一部抜粋）

カメラ・ビデオ・携帯電話等による撮影については、撮影許可申請を出され、許可された方のみ、撮影ができます。ただし、各階控え所周辺の撮影は一切禁止としています。 撮影対象が競技会方針と異なると思われる場合は、記録内容の確認を求めます。 ※　その他の項目については、撮影許可申請場に表示しております。

①撮影対象が競技会方針と異なると思われる場合は、記録内容の確認を求めることとする。
事案によっては、警察に引き継ぐこともある。
②不審と思われる行為を受けたり、見かけられたりした場合は、近くの競技役員まで申し出て下さい。

8. SEIKO システムについて

（1）SEIKO 社の全自動計時システムをタッチ板・スタート台等で使用する。
（2）スタート台の斜角度は10°とする。
（3）スタート台にはスターティングブロックを設置する。本大会はスターティングブロックの調整を許可する。なお、使用にあたっては各自の責任において調整すること。
（4）スターティングブロック部分の固定は確実に行うこと。固定せずに使用して破損した場合は、実費相当額を負担すること。
（5）本大会は、バックストロークレッジを設置する。

9. 結果速報について

（1）本大会では、超速システムを運用する。スイムレコードモバイル会員は結果を確認することができる。
（2）競技の様子を、大会期間中のみリアルタイム動画配信システムにて配信する。
（大会当日、京都水泳協会 Web サイトにリンクを掲載する。）

（3）会場内のネットワーク環境等により、途中で結果および動画配信を中断することもある。

上記項目についての選手への事前指導、応援に来られる保護者の方への事前連絡について、各チームの代表者・引率責任者・担当者が責任をもって周知徹底すること。

なお、使用状態が悪い場合、今後の会場使用ができなくなることもある。十分に注意すること。

以　上

京都アクアリーナを使用する競技会での送迎等について

（一社）京都水泳協会

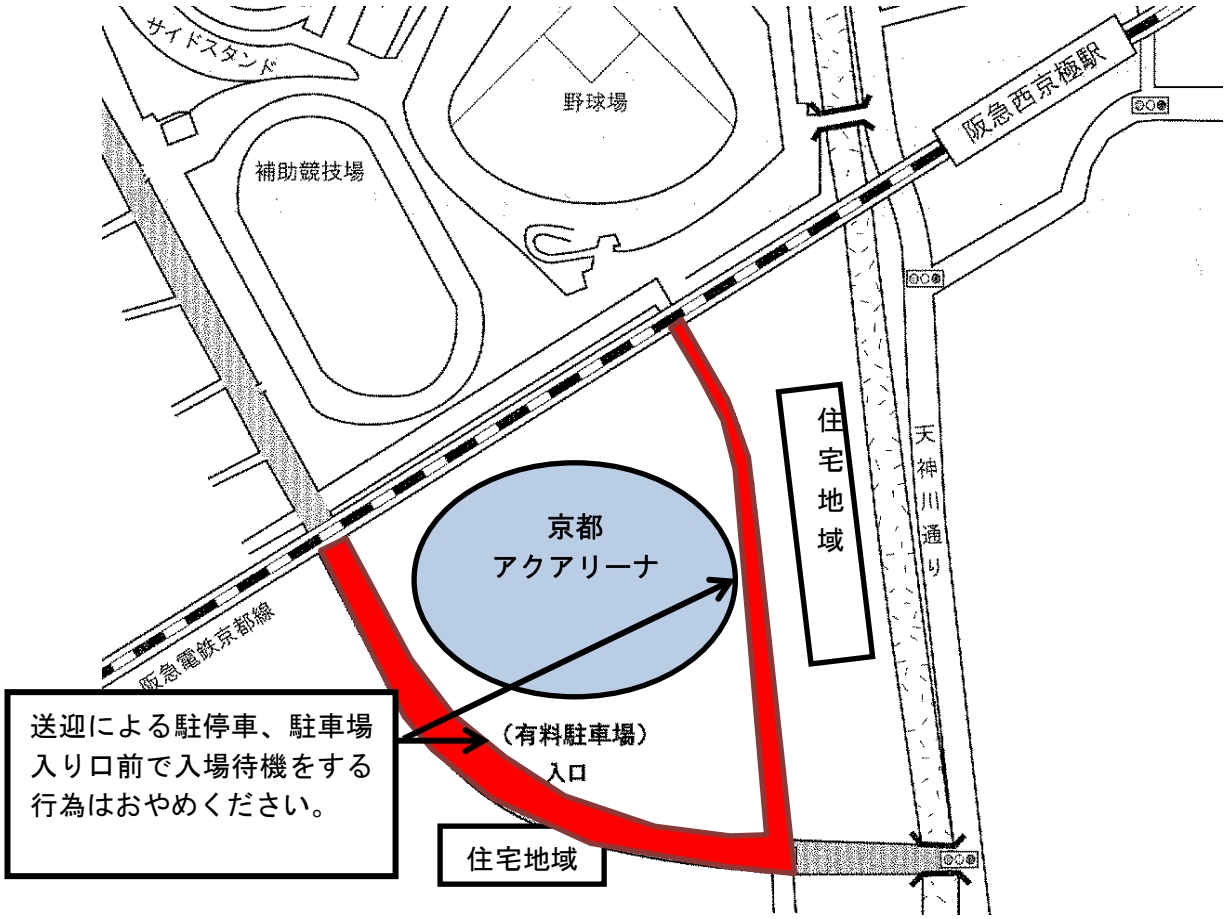
京都アクアリーナを使用する競技会等について、開場前および大会終了後での車両による送迎について、周辺住民の方々へ迷惑となるような行為が確認されています。

京都アクアリーナ周辺は住宅地であり、生活上での支障となるケースもあります。

このため、以下のような形で対応頂くよう、関係者への周知徹底をお願いします。

＜留意事項＞

・京都アクアリーナ周辺の一般道路（図の赤い部分）では、駐停車は禁止されています。
　ここでの**大会関係者の送迎（朝・夕方）はおやめください。**

・駐車場の開場前、大会終了予定時間に、路上で長時間駐停車をしないでください。
　※警察による交通取り締まりについて、本協会は一切の責任を負いません。

・朝、**開場するまでの時間帯は外で大声を出す、走り回る等の行為はやめてください。**